

# 知ったより

CHITTAYORI

Vol.115

2019.10



| P.3-4 | 特集 |

インフルエンザ シーズン到来!

冬期に流行する感染症

| P.1 |  
病気について  
おしえてドクター。| P.2 |  
CT装置が  
新しくなりました。| P.3-4 | 特集 |  
インフルエンザ シーズン到来!  
冬期に流行する感染症| P.5 |  
外来患者アンケート  
調査結果のご報告| P.6 |  
知多厚生病院 イベント情報| 裏表紙 |  
インフォメーション病気について  
おしえて  
ドクター。冬の時期に  
猛威をふるうインフルエンザインフルエンザ  
とはどんな病気?

インフルエンザはインフルエンザウイルスに感染して起こる感染症です。インフルエンザウイルスにはA型・B型・C型があり、ヒトに感染するのはA型とB型です。インフルエンザの症状は、一般的な風邪とは異なり、高熱を伴って急激に発症し、全身倦怠感や食欲不振などの症状が現れます。

インフルエンザは  
どうやってうつるの?

インフルエンザの感染経路は、インフルエンザに感染した人の咳・くしゃみにより発生した飛沫を吸い込んで感染する飛沫感染と、感染した人が触った直後のドアノブなどに触り、そのまま目・鼻・口を触り感染する接触感染があります。それらの感染を防ぐためには、外出する時のマスクの着用・外出後の手洗い、うがいをすることが大切です。手洗いは、手だけでなく手首まで洗い、手洗い後にアルコールで手を消毒するとより効果的です。

流行する前に予防接種を  
受けましょう!

インフルエンザ予防法の一つとして、インフルエンザワクチンの予防接種があります。ワクチンを接種することでインフルエンザウイルスに対抗する抗体を体の中で作ることができます。予防接種でインフルエンザウイルスの感染を完全に予防することはできませんが、インフルエンザにかかる人や重症化する人を減らすことができます。インフルエンザワクチンの効果が出るまでには、接種から2週間ほどかかるため、流行する前にワクチンを接種することが大切です。例年、インフルエンザの流行は12月頃から始まるため、流行する時期の1ヶ月〜2ヶ月前に予防接種を受けるようにしましょう。

話し手  
副院長 高橋佳嗣

## CCNC×知多厚生病院「おしえてドクター。」のご案内

知多半島ケーブルネットワーク(株)と当院がタイアップし、医師より病気に関連する解説コーナー「おしえてドクター。」を放送しています。

[チャンネル]地デジ11ch(111ch)  
[放送日]ニュースCCNC(毎週木曜日)

病気について  
「おしえてドクター。」  
ぜひご覧ください

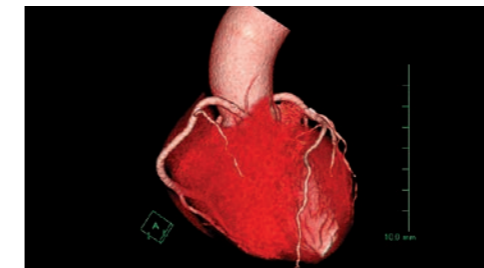
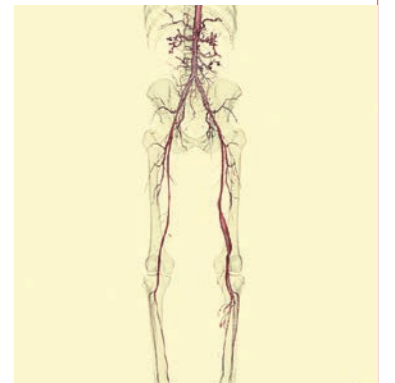
CT装置が  
新しくなりました。

CTとはComputed Tomography(コンピュータ断層撮影)のことで、CT検査はX線を用いて身体の断面を撮影する検査です。

X線は体の内部を通過しますが、組織や臓器によって通過のしやすさが異なります。CTは通過したX線量の差をデータとして集め、コンピューターで処理することによって体の内部を画像化します。360度方向から連続的にX線を当てることにより、身体を輪切りにした断面像を構成することができます。

小さなものや、正常な組織・臓器とX線の通過性がほとんど変わらない病変は診断が困難な場合もあります。造影剤という薬を用いることで、血管や腫瘍など血流の豊富な組織が見やすくなり、より正確な診断につながります。

検査部位や方法によって異なりますが、検査はおおむね5〜15分程度となります。



(実際に撮影した画像の一例、上から心臓、大腸、手首)

当院では令和元年5月より最新型80列マルチスライスCT装置を導入しました。新しいCT装置は、体内金属の周辺部の画質を向上させる技術を使い、従来では困難であった金属部周辺の画像化ができるようになりました。また、異なるエネルギーを用いて、腎臓の結石などの成分の判別や、骨折が新しいものか古いものであるかという判別を可能にする撮影技術などが搭載されています。

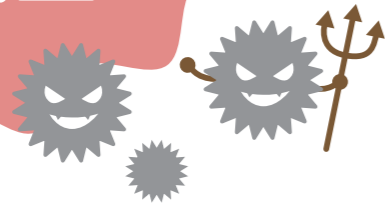
さらに、従来のCTよりも放射線被ばくが大幅に低減され、装置の口径も大きくなったことで装置からの圧迫感も減り、検査時間も短縮されました。このように、患者さんの負担軽減が図られ、より安心して検査を受けていただけるようになっています。

当院では地域医療機関からの依頼検査も行っております。検査に対して疑問などあれば、お気軽に診療放射線技師にご相談ください。

今後も、新しいCT装置を活用して、患者さんによりわかりやすく的確な診断に役立てます。

# 特集 冬期に流行する感染症

空気が乾燥し、気温が低くなる冬期は、感染症がピークを迎える季節です。ウイルスや細菌は低温・低湿度を好むため、冬は夏よりも長く生存することができ、感染力が強くなります。加えて、空気が乾燥していることで、咳やくしゃみの飛沫(ひまつ)が小さくなり、飛沫に含まれたウイルスがより遠くまで飛ぶようになります。そのために、一度の咳やくしゃみによる感染範囲が拡大し、感染スピードもあがります。さらに、冬の寒さで体温が下がることで、代謝活動が低下して抵抗力が弱りウイルスが体内に侵入しやすくなっています。主に問題となる感染症は、インフルエンザやRSウイルス感染症などのかぜ症候群と、ノロウイルス、ロタウイルスなどのウイルス性の感染性胃腸炎があります。



## かぜ症候群とは

鼻、口、のどなどの粘膜にウイルスが感染しておこる感染症で、原因となるウイルスは200種類以上もあるといわれています。せき、くしゃみ、鼻づまり、のどの痛み、発熱などの共通する症状が多いことから「かぜ症候群」とよばれています。

### 1 インフルエンザ

突然発症すること、38℃を超える発熱があること、喉が痛いなどの上気道炎症状があること、全身のだるさがあることが特徴である。

### 2 RSウイルス感染症

ほとんどの感染者は乳幼児で、気管支炎や肺炎などの症状が現れます。感染力が強く、大人は軽い鼻風邪程度で済みますが、子供同士では集団発生になるので気をつけましょう。

## 感染性胃腸炎とは

細菌、ウイルス、寄生虫など多種多様な原因によるものを含む症候群名です。冬期に流行する感染性胃腸炎の大半は、ノロウイルスやロタウイルス等のウイルス感染によるものと推測されます。

### 1 ノロウイルス胃腸炎

通常24～48時間の潜伏期の後、突然の吐き気、嘔吐、腹痛、下痢などで発症します。通常3日程度で回復しますが、乳幼児や高齢者は脱水や嘔吐物による窒息や肺炎に注意が必要です。牡蠣による感染がよく知られていますが、保育所や幼稚園、病院や高齢者施設等で患者の嘔吐物や下痢便を介してヒトからヒトに感染することによる集団発生もあります。

### 2 ロタウイルス胃腸炎

6か月～3歳の乳幼児に多くみられる冬季乳幼児下痢症の代表です。48～72時間の潜伏期の後に嘔吐、下痢、発熱が出現します。米のとぎ汁のような白色の下痢便が特徴で、「白色便性下痢症(白痢)」とも言われます。



## 感染経路

### ● かぜ症候群の場合

感染した人の咳やくしゃみの飛沫に含まれる病原体を吸い込む「飛沫感染」、乾燥して小さな粒子となって漂っている病原体を離れた場所で吸い込む「空気感染」、タオルやドアノブ、電車のつり革、嘔吐物などに触れた手を介して口や鼻から侵入する「接触感染」です。

### ● 感染性胃腸炎の場合

ウイルスに汚染した物を食べて感染する「経口感染」と、感染者の嘔吐物や下痢便を介して感染する「二次感染」です。

## 予防策

### 1. 手洗い

ドアノブ、電車のつり革、エスカレーターの手すりなどに、ウイルスが付着している可能性があります。自分の手にウイルスが付き、その手を鼻や口、目などに持つことで体内に侵入します。石けんを使ったこまめな手洗いで予防をしましょう。

手洗いは、石けんの泡をよく立て、手のひら、手の甲、手首、指の股や爪の間も念入りに洗い、流水で十分にすすぎ、清潔なタオルかペーパータオルでよくふき取って乾かしましょう。

### 正しい手の洗い方

手洗いの前に

爪は短く切っておきましょう  
時計や指輪は外しておきましょう



流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。



手の甲をのぼすようにこすります。



指先・爪の間を念入りにこすります。



指の間を洗います。



親指と手のひらをねじり洗います。



手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

### 2. 咳エチケット

ウイルスに感染した人がマスクをしないで咳やくしゃみをする、ウイルスを含んだ飛沫が飛び、周囲の人が吸い込むことで感染が拡大します。症状のある人は他人への感染防止のためにマスクを着用しましょう。また、のどや鼻の粘膜を乾燥から予防する効果もあります。

マスクは不織布のマスクを鼻の周りに隙間を作らないようにして装着し、捨てるときは内側に触れないように気をつけましょう。



※マスクは鼻までしっかりかくしましょう

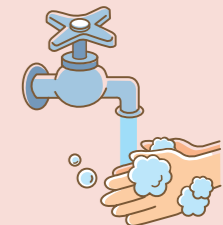
## 注意点

### 1 外出先での注意点

電車内やデパートなど人ごみの多い場所では、ウイルスや細菌が漂い、感染する可能性があります。また、ドアノブや階段の手すり、エレベーターのボタン、電車のつり革など、不特定多数の人が触れる箇所は実に多く存在します。外食をする際には、喫食前に携帯用アルコールで手指消毒を行うか、石けんと流水で手を洗いましょう。

### 2 帰宅時の注意点

衣服や手にウイルスが付着した状態で調理をしたり、家事をすると、接触感染・空気感染のリスクが高まります。家庭にウイルスを持ち込まないためには、帰宅時に石けんと流水で手を洗うことを習慣にしましょう。



## インフルエンザ予防接種について

今年度もインフルエンザ予防接種の実施を予定しています。予約方法・接種日が決まり次第、院内掲示・ホームページなどでお知らせいたします。

# 患者アンケート 調査結果のご報告

外来

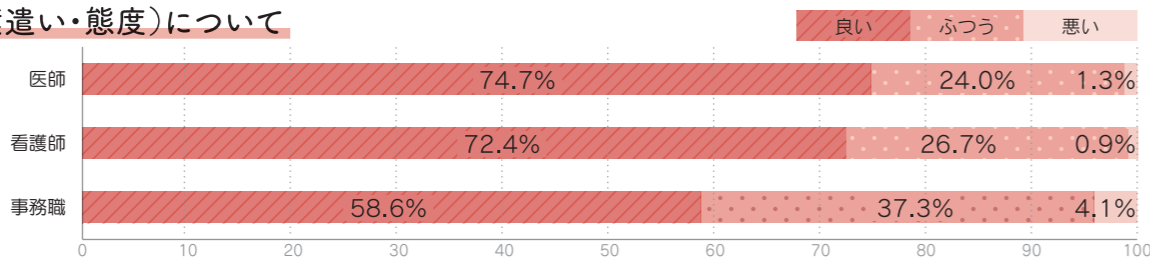
令和元年7月18日～19日、接遇・施設・診療・その他 医療サービス全般について、外来患者さんにアンケートを実施し、230名の方から回答をいただきました。 知多厚生病院 患者サービス向上委員会

回答いただいた方の内訳

男性 35.9% 女性 64.1%

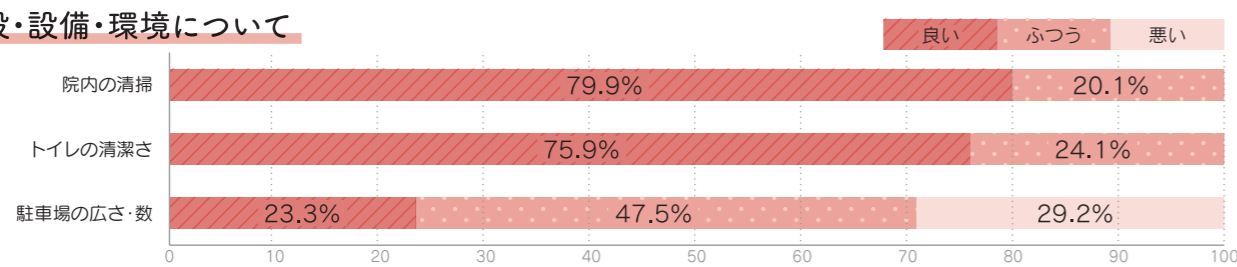
年齢	19歳未満	20～49歳	50～64歳	65～74歳	75歳以上	
	1.8%	22.5%	21.6%	23.3%	30.8%	
住所	美浜町	南知多町	武豊町	常滑市	半田市	その他
	49.8%	40.1%	5.3%	1.7%	0.9%	2.2%

## 接遇(言葉遣い・態度)について



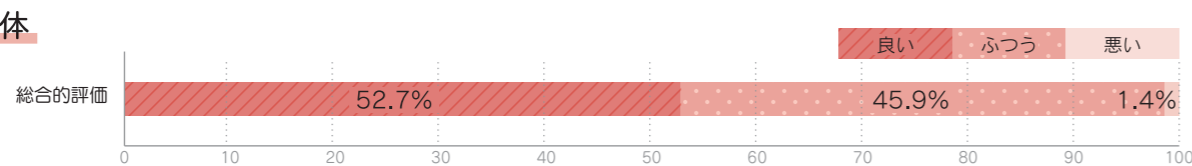
接遇では、「医師」「看護師」が3年続けて70%を超える「良い」の評価をいただきました。昨年と比べ、多数の職種において「良い」の割合が増加しておりますが、「良い」の割合が減少している職種もありますので、これからも引き続き接遇向上に努力してまいります。

## 施設・設備・環境について

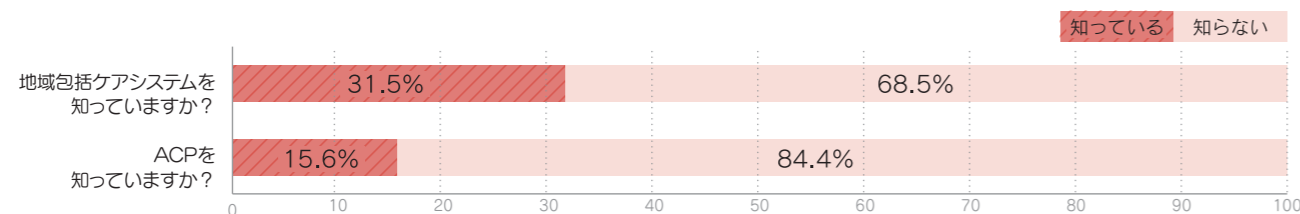


施設・設備・環境では、昨年に比べ「院内の清掃」、「トイレの清潔さ」の「良い」が増加しました。また、「駐車場の広さ・数」については「良い」が微増したものの、駐車場が少ないといったご意見は変わらず多く寄せられております。混雑が見込まれる診療時間帯につきましては、多数の患者さんが駐車場をご利用され、空きが少ない状況となっております。敷地外駐車場には若干の空きがありますので積極的にご利用ください。

## 病院全体



総合的評価について、昨年度0%だった「悪い」の評価を今年度については、わずかではありますがいただきました。「悪い」の評価を無くしていけるよう、努力してまいります。



※地域包括ケアシステム、ACPについては「知らない」との回答を多くいただいたため、今後「知ったより」で詳しくご説明いたします。今後も患者サービス向上に努めてまいります。詳しくは当院ホームページをご覧ください。

## 知多厚生病院 イベント情報 2019年度 10月～1月

スケジュール・内容は変更になる場合がございます。

### 肝臓病教室

会場/診療棟3階 セミナー室1 お問い合わせ/1Aブロック処置室 TEL:0569-82-0395(代表)

第3回 2019年 11/16(土) 11:00～12:00(受付 10:30～)  
お薬について 講師:薬剤師  
慢性肝炎の治療について 講師:内科医師

多数のご参加をお待ちしています。お気軽にどうぞ!

待ってるよ〜♪



第4回 2020年 1/18(土) 11:00～12:00(受付 10:30～)  
食事療法について 講師:管理栄養士  
肝硬変について 講師:内科医師

### 糖尿病教室

会場/病棟1階 会議室 お問い合わせ/1Aブロック処置室 TEL:0569-82-0395(代表)

第3回 2019年 10/5(土) 10:00～11:30(受付 9:30～)  
糖尿病について② 講師:内科医師  
運動療法について 講師:理学療法士

糖尿病と上手に付き合いましょう! お気軽にどうぞ!



第4回 2019年 12/21(土) 11:00～12:00(受付 10:30～)  
食事会 講師:管理栄養士

## 生活改善支援センター

### 調理実習

会場/診療棟3階 調理実習室 日時/第3・4金曜日(10:00～13:00)

要申込 参加費/1,000円 定員/7名  
申し込みは、電話にて受け付けます。  
知多厚生病院 栄養科  
TEL:0569-82-4607  
受付時間 月～金 9:00～17:00

日付	内容
10月18日(金)・25日(金)	認知症予防のための食事
11月15日(金)・22日(金)	免疫力を落とさないように
12月13日(金)・20日(金)	カルシウムをとろう
2020年1月17日(金)・24日(金)	体の中から温めよう

### ミニレクチャー 健康講話

会場/診療棟3階 セミナー室1 日時/第3金曜日(13:00～14:00)

無料 自由参加 申込不要

日付	内容
10月18日(金)	認知症予防のためのエクササイズ
11月15日(金)	冬期に向けた感染症予防
12月20日(金)	あなたの手術の日、手術室で何が行われる?!
2020年1月17日(金)	最近の鼠径(そけい)ヘルニアの話

JAあいち知多組合員の皆さまへ

上記講座はJAポイントカードへのポイント付与対象講座となっております。参加当日は、JAポイントカードをお持ちください。

## インフォメーション

### 住民公開講座を開催しました！

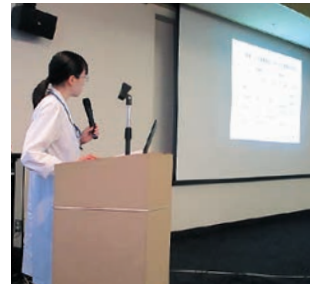
8月17日に住民公開講座『乳がんについて』を開催いたしました。最近よく芸能人が乳がんになったというニュースを耳にすることがありますが、皆さんは乳がんについてどのようなことを知っていますか？そんな乳がんに対する疑問に答えるべく、乳腺専門医である当院の外科、川瀬医師より乳がんの種類などの基礎的なお話から、乳がんの見つけ方や予防法、そして、今行われている治療法を細やかに説明いたしました。

川瀬医師は、数少ない女性外科医であると同時に、数少ない乳腺の専門医でもあります。乳がんは女性に多い病気であることから、女性医師のほうが相談しやすいという患者さんの声をよく耳にします。この4月から赴任



してきた川瀬医師も、この地域にとってとても心強い存在になってくれることでしょう。

今回も暑い中、多数の方にご参加いただきました。次回の住民公開講座は2月頃を予定しています。詳細が決まり次第、本誌及び病院ホームページなどでお知らせいたします。次回も数多くの方のご参加をお待ちしております。



### 知多厚生病院でいっしょに働きませんか！

知多厚生病院では、右記の職員を募集しております。

詳細は総務課までお気軽にお問い合わせください。

TEL 0569-82-0395(代表)

■ 正職員	助産師	若干名
	看護師	5名
	介護士・看護補助	2～3名
	ソーシャルワーカー	1名
■ 準職員	調理員	2～3名
	ケアマネージャー (介護支援専門員)	1名

### 診療日案内

日	月	火	水	木	金	土
10月		1	2	3	4	5
	6	7	8	9	10	11
	13	14	15	16	17	18
	20	21	22	23	24	25
	27	28	29	30	31	

10月22日(火)は即位礼正殿の儀のため  
休診日となります

日	月	火	水	木	金	土
11月					1	2
	3	4	5	6	7	8
	10	11	12	13	14	15
	17	18	19	20	21	22
	24	25	26	27	28	29

日	月	火	水	木	金	土
12月	1	2	3	4	5	6
	8	9	10	11	12	13
	15	16	17	18	19	20
	22	23	24	25	26	27
	29	30	31			

2020年	日	月	火	水	木	金	土
1月			1	2	3	4	
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	31	

■ 休診日(日曜日・祝日・第2・4・5土曜日)

▲ 「午後休診」

### 知多厚生病院

私たちは保健・医療・福祉の活動を通じて、地域住民が安心して暮らせる地域社会づくりに貢献します。

予約専用 TEL.(0569)82-4394

〒470-2404 知多郡美浜町大字河和字西谷81-6

TEL.(0569)82-0395 FAX.(0569)82-4333

E-mail c-hospital@chita.jaaikosei.or.jp

ホームページ <https://chita.jaaikosei.or.jp/>

健康管理支援センター

TEL.(0569)82-4604

篠島診療所

TEL.(0569)67-2267

南部知多訪問看護ステーション

TEL.(0569)82-4602 FAX.(0569)82-6173

知多厚生病院介護保険センター

TEL.(0569)82-6172 FAX.(0569)82-6173